

太平洋沿岸津波講演会

午前の部

開催目的

- ①八戸市が適切なコロナ対応を堅持、実行し「ついでに命」を失った大震災で犠牲になった皆様方の死を悼み、黙とうをささ
- ②青森県海岸を襲う巨大な津波
- ③この太平洋沿岸津波講演会は、様々な避難・地域防災力の強化に
- ④更に、昨年の5月21日に県を襲った津波を震源とした巨大地震で発生した津波について説明があります。

中止

日時：令和4年3月17日（金）9時30分～12時15分

場所：八戸市公民館（八戸市内丸1-1-1 TEL：0178-45-1511）

参加費：無料＜申込方法＞ 人数は限られておりますので、参加希望される方はお早めにお申し込み下さい。

次 第



津波による防潮堤全面破壊
田老湾長内川河口全面海域



二の川防潮水門

9:30～9:40 開会あいさつ

佐々木 幹夫 あおもりの川を愛する会 会長

熊谷 一 八戸市 市長

9:40～10:50 講演Ⅰ（質疑応答含む）

「太平洋沿岸の最大クラスの津波と地域の
防災力向上について」

講師 青森県海岸津波対策検討会座長（2012・2～2021・3）

八戸工業大学

名誉教授 佐々木 幹夫氏

10:50～11:00 休憩

11:00～11:35 講演Ⅱ（質疑応答含む）

「青森県海岸想定津波について」

講師 青森県県土整備部河川砂防課

河川・海岸GM 主幹 蛭澤 司氏

11:40～12:05 講演Ⅲ（質疑応答含む）

「津波の数値計算について」

講師 八戸工業大学

准教授 高瀬 慎一氏

12:05～12:10 黙とう

12:10～12:15 閉会 あいさつ

主催：あおもりの川を愛する会・八戸工業大学・青森県・八戸市

申込先：八戸工業大学 社会連携学術推進室

TEL：0178-25-8005 FAX：0178-25-1966

※裏面にてFAXでの申込様式があります。

3・11

3・11 防災フォーラム2022 午後の部

八戸工業大学は東日本大震災の後に、防災「技術社会」の推進と「防災」の推進を目的として、防災センターを立ち上げ、創造的
 復旧・復興の推進に努めています。
 ・結果を学術的な報告ととし、今後を考えます。

中止



「馬淵川流域治水」

講師 八戸工業大学
 名誉教授 佐々木 幹夫 氏

14:46～14:47 黙とう

14:55～15:55 講演Ⅱ（質疑応答含む）
 「リスク論から見た自然災害：
 被害を大きくするものは何か」



講師 東北学院大学
 名誉教授 飛田 善雄 氏

15:55～16:00 閉会あいさつ

FAX 申込書

下記に記入の上この面を0178-25-1966までFAXしてください
 ※電話0178-25-8005でも受付しております
 申込連絡先：八戸工業大学 社会連携学術推進室

参加者芳名	住所	電話連絡先	午前の部	午後の部
例) 工大太郎	八戸市大字妙字大開88-1	25-8005	参加の場合 ○	不参加の場合 ×